

疫学研究のお知らせ

当科では下記の研究を行っております。

研究課題名

LM stenting Registry

左冠動脈主幹部ステント治療患者の予後を検討する多施設後向き

コホート研究

研究の目的

左冠動脈主幹部病変に経カテーテル的にステント留置を行われた患者さんの予後、治療成績を検討することにより左冠動脈主幹部病変に対する血管内治療の有効性を検討し今後の臨床診療の発展に役立てることを目的としています。

研究の方法

2004年11月から2012年12月の期間に静岡県立総合病院にて左冠動脈主幹部にステント留置された患者さんの診療録と治療経過を解析します。診察の際に本研究の観察項目に関する問診や、患者さんへの電話による聞き取りを行うことがあります。本研究は静岡県立総合病院の倫理委員会の承認を得て実施されています。患者さん又は患者さんの代理の方がこの研究のために情報が利用されることをご了承いただけない場合は、この研究の解析から除外することが可能です。参加をお断りになっても、一切不利益はありません。解析から除外を希望される場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究期間

当院倫理委員会承認日より2022年12月31日までの情報を収集する

研究成果発表

学会等や学術誌上での報告を行います。患者さんの個人名など、患者さんを直ちに判別できるような情報が公表されることはありません。

個人情報保護

本研究では患者さんの情報を電子データとして京都大学医学部附属病院循環器内科に提供します。各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとの番号を結び付ける対応表は、静岡県立総合病院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。研究終了後、全てのデータは匿名化の上電子媒体として当院循環器内科および京都大学医学部附属病院循環器内科に5年間保管されます。

個人情報の開示に関わる手続き

個人情報の開示に関わる手続きは、下記の問い合わせ先にご相談ください。

資料の閲覧について

あなたからのご要望があれば、この研究において開示可能であると考えられる範囲で、この研究の計画や方法についての資料をご覧頂くことが出来ます。下記の問い合わせ先にご相談ください。

研究組織

京都大学医学部附属病院（研究責任者：木村剛）を代表とする、本研究に参加している関連病院

問い合わせ先

静岡県立総合病院 循環器内科
研究責任者：坂本裕樹・多田朋弥
TEL: 054-247-6111（代表）